

千代田区 × 東京ステーションギャラリー



夢

2018.5/19 sat_7/1 sun

東京駅で

逢いましょ。

【龍星閣コレクション】

東京ステーションギャラリー
TOKYO STATION GALLERY

Takehisa Yumeji: Master of Japanese Modern Illustration

開館時間 10時~18時(金曜日は20時まで) 入館は閉館の30分前まで 入館料 一般900(700)円/高校・大学生700(500)円/中学生以下無料
* (内は前売料金) 5月19日まで販売 * 20名以上の団体は、一般800円、高校・大学生600円 * 障がい者手帳等持参の方は、100円引き(介添者1名は無料)
主催 東京ステーションギャラリー/公益財団法人東京日本鉄道文化財団/千代田区/東京新聞/企画協力 株式会社キューレイターズ

自伝小説『出帆』
挿絵原画134点
一挙初公開!

【龍星閣コレクション】

千代田区は出版・印刷業が集積した全国有数の街として発展してきました。千代田区九段南にある出版社・龍星閣は、高村光太郎の『智恵子抄』の版元として知られていますが、戦後、竹久夢二の画集を次々と出版し、第二次夢二ブームを牽引した存在でもあります。本展は、夢二の著作や画集の出版のために創業者の澤田伊四郎が収集した膨大な夢二コレクションが千代田区に寄贈されたことを記念し、その精華を千代田区と東京ステーションギャラリーが共催で紹介いたします。

初公開！

夢二青年期の試作

『揺籃』

『揺籃』は明治三十六（1903）年に制作されました。外国文学の翻案や創作、さらに数点の挿絵を含む手書きの冊子です。推敲の跡も生々しいこの試作からは、若き日の夢二のあふれんばかりの才能と、自分の創作を世に問いたいという強い願望を感じとることができます。



画文集『揺籃』 1903（明治三十六年）
千代田区教育委員会蔵

初公開！

自伝小説

『出帆』

挿絵原画

『出帆』は、都新聞で昭和二（1927）年に連載された夢二の自伝的小説です。この小説には、夢二と交流のあった女性たちなどのことなどが綴られており、発表当時大きな話題となりました。この小説に付された134点におよぶ挿絵原画を一堂に初公開します。



『出帆』原画 1927（昭和二年）千代田区教育委員会蔵

装幀

出版

意匠

夢二の創作活動は、出版と深い関わりをもっていました。本展では、500点を超える展示品によって、夢二の多彩な活動をさまざまな角度から紹介します。数多く出版された自身の画集をはじめ、装幀本、セノオ楽譜などの楽譜集、子どものための絵本、絵葉書や千代紙、そして肉筆画に至るまで、竹久夢二の全貌を感じていただける展覧会です。



『得度の日』（桜咲く国 紅桃の巻）口絵
1912（明治四十五年）年 千代田区教育委員会蔵

◆ 本展関連記念講演会 ◆ 事前申込制

- ①「ジャーナリズムと竹久夢二」
5月31日【木】開演19時00分／開場18時30分（約90分）
講師 西山純子（千葉市美術館学芸員）
会場 日比谷図書文化館 地下1階 大ホール
聴講 5000円 定員 2000名（未就学児不可）
申込締切 5月20日【日】

- ②「出版活動と千代田、龍星閣コレクション」
6月5日【火】開演14時00分／開場13時30分（約90分）
講師 井上海（千代田区立日比谷図書文化館文化財事務局学芸員）
聞き手 富田章（東京ステーションギャラリー館長）
会場 千代田区役所 1階 区民ホール
聴講 5000円 定員 1000名（未就学児不可）
申込締切 5月27日【日】

- ③「近代出版文化における竹久夢二」（仮称）
6月21日【木】開演19時00分／開場18時30分（約90分）
講師 岩切信一郎（美術史家）
会場 日比谷図書文化館 地下1階 大ホール
聴講 5000円 定員 2000名（未就学児不可）
申込締切 6月10日【日】

【申込方法】往復はがきに①講座名②氏名・年齢③住所④電話番号を記載し、各講演会申込締切日までに申込先へ郵送してください（いずれも当日消印有効）。1講座につき1枚、応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。
【申込先・問い合わせ先】〒100-0012 千代田区日比谷公園一四 千代田区立日比谷図書文化館文化財事務局
（電話）03-3502-3348（フランクミル）03-3502-3361

◆ 当館内イベント ◆

ギャラリートーク「担当学芸員による展覧会解説」
5月31日【木】、6月14日【木】 15時00分（約30分）
3階展示室集合／参加無料（要別途入館料）
事前申込不要＊混雑時には中止することがあります。

レンガ・タッチ&トーク「煉瓦が特徴的な当館のたてものの解説」
5月24日【木】、6月7日【木】 15時00分（約30分）
1階エントランス集合／参加無料（要別途入館料）
定員 15名／当日1階受付でお申込みください。
＊講演会・イベントの詳細は当館HPでお知らせします。

【同時開催（当館回廊展示）】
「TRAIN SUITE 四季島」運行開始1周年記念企画
イザベラ・バード展
明治初期に東日本・北海道を旅した英国人女性旅行家の記憶
主催 JR東日本

【前売券】 ローソンチケット（Lコード=35577）、イープラス、CNプレイガイド、セブンチケットにて販売（5/18まで）。当館受付での販売は3/3～5/6の開館日（開館30分前まで）に限りま。

【次回展】 生誕100年 いわさきひろ、絵描きです。
2018年7月14日【土】～9月9日【日】

東京ステーションギャラリー
TOKYO STATION GALLERY



交通：JR東京駅 丸の内北口 改札前 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-9-1 Tel. 03-3212-2485 <http://www.ejrcf.or.jp/gallery/>

